



植木こうじ 事務所だより

植木こうじ

検索

— あなたの暮らしの相談所です。お気軽にご相談ください —

中野区中野 5-51-2 TEL 070-6488-8119 / TEL & FAX 3228-1055

ホームページの
他、Twitter、
サポーターズ
Facebookも!



▲ 江古田・江原の集まりで (6日)

植木前都議に期待高まる
自民・公明政権の安部首相と維新、みんなの党が手を組んで、憲法9条を「戦争のできる国」に変えようと、96条改悪の動きが強まり、都政、国政の争点に浮上しています。
植木こうじ前都議は、少年期に特攻隊員たちの遺書を読み、決して戦争を繰り返してはならないと、命がけで戦争に反対した日本共産党を知って入党しました。そして憲法の平和・人権・民主主義の理念を都政に生かすために力を尽くしてきました。

96条も
9条も

改悪許さない

その立場から、連日区内各地で(写真で紹介)「96条も9条も改悪許さないために力を合わせましょう」と訴えています。「戦争できる国にしてはだめ」と戦争体験を話される年輩者が多く、若い人からも「自民党の好きにさせないよう頑張つて」の声が寄せられています。



▶ 商店街での宣伝 (先月28日)



◀ 東中野の鯉のぼり祭りに参加(4日)

5/18(土)
19(日)

区内各地で街頭演説や宣伝行動がとられます。
ご参加・ご協力をお願いします。

応援
します!

9条守る中野で唯一の代表

中野5丁目 / 飯島 登さん

いま、九条を守る中野の代表が都政には必要です。全力で憲法を守る日本共産党の植木さんこそ、それにあふさわしい人です。

私が中学一年生の一九三七年七月七日、中国の北京市郊外で駐留日本軍が誤って発射した空砲がもとで争いが起きました。盧溝橋事件です。中国大陸を巻き込んだ戦争は第二次世界大戦につながり、四五年、広島・長崎への原爆投下で日本の敗戦で終結しました。

時は移つて二一世紀の初頭、小泉内閣は、ごうごうたる非難の中、イラクの米軍支援のために自衛隊を派遣しました。憲法九条のもとで戦闘の前線には出られないのだから米軍の後方支援に務

め、銃の一発も発射せず、一発の銃撃も受けずに数年後に帰還しました。誇るべき九条、世界に広めるべき九条です。

私が中学一年生の一九三七年七月七日、中国の北京市郊外で駐留日本軍が誤って発射した空砲がもとで争いが起きました。盧溝橋事件です。中国大陸を巻き込んだ戦争は第二次世界大戦につながり、四五年、広島・長崎への原爆投下で日本の敗戦で終結しました。



▲ メーデー会場にて(1日)